

一般社団法人 鳴門板野青年会議所

2022年度 青少年育成委員会

副理事長 岡田 直樹

委員長 内古田 篤志

<p>現 状 分 析</p>	<p>鳴門板野J.Cの活動エリアである鳴門市板野郡の合計特殊出生率は平均1.51人と、全市町村平均1.50人を僅かながら上回っています。一方で20歳から24歳の人口推移を見てみると、15年前に比べ平均して30.15%の人口が流出しているのが現状であり、地域の経済や発展を支えていく青年層が流出していく要因の1つとして、少年時に鳴門市板野郡に魅力を感じないことが挙げられます。我々鳴門板野J.Cはこの30.15%の子供たちが地域に根付き、残りの子供たちが地域に更に愛着を持てるよう、地域の魅力を強く感じてもらえる事業を構築し、<u>地域の未来を担っていく人材へと成長してもらう必要があります</u></p>
<p>目指すべき状態</p>	<p>■子供たちが地域のことを今まで以上に深く知り、魅力を発見することにより子供たちが地域に愛着を強く感じ、また、その子供たちが地域に根付くことで鳴門市板野郡の未来を担い、将来家族を持った際その子供たちが同様に地域に魅力を感じてくれるという未来につながるサイクルが構築できている状態。</p> <p>■子供たちがスポーツを通じて健やかな体の成長や挑戦することの大切さを学ぶ機会が持てる地域となっている状態</p>
<p>連 携 概 要</p>	<p>■地元愛を育む例会の企画・設営</p> <p>地域の未来を担う可能性を持つ子供たちに自らが住む地域に愛着を強く感じてもらうには、子供たちに地域の魅力を新たに発見してもらう必要があります。そのために地域の魅力を肌で感じ、実際に体験することができる例会を企画します。</p> <p>■未来につながる青少年育成事業の企画・設営</p> <p>子供たちが健やかに成長するにはスポーツは非常に有効です。スポーツを新たに始めようと考えているものの、経験者との差や家庭の事情等で始めるきっかけを失い、フラストレーションが溜まったまま生活を送る子供たちも少なくありません。このような子供たちにスポーツに触れる機会の場の提供となるようなスポーツ大会と、子供たちの可能性を広げるために様々な近代的スポーツの体験コーナーを設置した青少年育成事業を企画設営します。また、未来につながるサイクルを構築していくために、親子や家族で参加できる催しを開催することを目指します。</p>
<p>S D G s</p>	<p>3、4、5、8、11、16、17</p>
<p>政 策 手 法</p>	<p>■地元愛を育む例会の企画・設営</p> <p>地域の未来を担う可能性を持つ子供たちを増やすために、小学生から高校生までの幅広い年代が参加できる地域の特産物や企業、歴史や催し等の魅力を紹介する例会を行い、普段の日常生活において体験できない機会を創出します。体験した子供たちが今まで気づかなかった地域の魅力を認知することで、この地域で暮らしたい、地元に戻ってきたいという郷土愛を強く持ってもらう。</p> <p>■未来につながる青少年育成事業の企画・設営</p> <p>行政および関係諸団体と連携し子供たちを地域の主役とするためのスポーツ大会を設営することで子供たちに心身の成長を促します。併せて子供たちの未来を広げるためにeスポーツ等の体験コーナーを企画し、子供たちに新たな経験の場としてもらいます。また、家族で参加可能な催しや体験スペース、出店ブース等を同会場で企画することで家庭内において思い出話に花が咲き愛を育み、この地域に強い家族愛が根付きます。鳴門板野J.Cの青少年育成事業がこれからも地域の皆様にとって楽しい家族イベントとして設営が期待される事業へとなっていきます。</p>
<p>パ ー ト ナ ー</p>	<p>徳島県、鳴門市、板野郡、スケートボード関係諸団体、徳島県バスケットボール協会、徳島eスポーツ協会、徳島新聞、テレビ鳴門</p>